



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

上場取引所 東

コード番号 2114 URL <http://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 船越 義和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部本部長 (氏名) 福田 弘 TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	15,413	1.1	830	△14.7	951	△10.0	563	△14.0
25年3月期第3四半期	15,242	3.7	974	△0.8	1,056	△1.9	654	17.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 794百万円 (△5.2%) 25年3月期第3四半期 837百万円 (41.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	20.96	—
25年3月期第3四半期	24.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	20,938	14,827	68.9
25年3月期	20,023	14,308	69.3

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 14,418百万円 25年3月期 13,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	1.2	950	△4.5	1,050	△8.2	650	△9.3	24.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	29,748,200 株	25年3月期	29,748,200 株
26年3月期3Q	2,883,773 株	25年3月期	2,863,447 株
26年3月期3Q	26,880,812 株	25年3月期3Q	26,828,765 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の利用に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済・金融政策への期待感から、円安・株高が進み、景気回復に広がりが見られました。しかしながら、本年4月からの消費税増税により、個人消費低迷などの景気への悪影響が懸念されております。

この様な環境下、当社グループは、製品の安定供給を最重要課題として取り組みました。また、タイのイヌリン製造子会社において、本稼働に向けた工場建設に注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高15,413百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益830百万円（同14.7%減）、経常利益951百万円（同10.0%減）となり、特別損益として投資有価証券売却益11百万円、投資有価証券評価損3百万円などを計上した結果、四半期純利益は563百万円（同14.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 精糖事業

精糖事業の業績は、売上高10,272百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益950百万円（同10.9%減）となりました。売上高は、販売価格が下落したものの、菓子類、パン類及び飲料向けでグラニュー糖や液糖を中心に大手ユーザー向けの販売が順調に推移し、販売数量が増加したことにより増収となりました。損益面では、販売価格の下落や物流費等の販売費の増加、エネルギーコストの上昇等により減益となりました。

② 機能性素材事業

機能性素材事業の業績は、売上高4,690百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益14百万円（同72.0%減）となりました。売上高は、機能性食品素材「イヌリン」が低調な荷動きにより販売数量減となったものの、連結子会社ユニテックフーズ(株)における新規取引先の増加や拡販効果により増収となりました。損益面では、各部門で製造コストの削減に努めたものの、現在、工場建設中の連結子会社Fuji Nihon Thai Inulin Co., Ltd.における先行費用の発生等により減益となりました。

③ 不動産事業

不動産事業の業績は、売上高450百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益392百万円（同0.0%減）となりました。小規模賃貸住宅の稼働率が低下したことにより減収となりましたが、安定収益に貢献いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4.6%増加し、20,938百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ6.7%減少し、8,092百万円となりました。これは主に現金及び預金、棚卸資産の減少等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ13.2%増加し、12,845百万円となりました。これは主に建設仮勘定の増加等によるものであります。

② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ10.3%減少し、3,332百万円となりました。これは主に買掛金の減少等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ39.0%増加し、2,777百万円となりました。これは主に長期借入金の増加等によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3.6%増加し、14,827百万円となりました。これは主に時価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加及び四半期純利益計上による利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績は概ね計画通りに推移しております。よって、前回発表(平成25年4月30日)の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,291,486	1,873,412
受取手形及び売掛金	1,993,693	2,550,334
有価証券	322,085	322,095
商品及び製品	1,469,940	1,430,621
仕掛品	162,901	123,314
原材料及び貯蔵品	1,246,646	677,826
その他	1,191,729	1,118,567
貸倒引当金	△2,911	△3,743
流動資産合計	8,675,571	8,092,428
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	686,222	693,746
機械装置及び運搬具(純額)	193,074	165,058
土地	2,048,834	2,048,834
建設仮勘定	623,883	1,613,115
その他(純額)	60,463	65,881
有形固定資産合計	3,612,479	4,586,637
無形固定資産		
のれん	793,787	712,795
その他	96,618	97,391
無形固定資産合計	890,406	810,186
投資その他の資産		
投資有価証券	4,671,323	5,254,485
関係会社長期貸付金	1,962,552	1,982,752
その他	281,637	282,101
貸倒引当金	△70,252	△70,304
投資その他の資産合計	6,845,260	7,449,034
固定資産合計	11,348,146	12,845,859
資産合計	20,023,717	20,938,287

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,269,306	1,098,139
短期借入金	1,261,196	1,172,696
未払法人税等	207,760	183,886
賞与引当金	120,180	60,673
役員賞与引当金	9,830	7,100
その他	848,824	810,172
流動負債合計	3,717,097	3,332,668
固定負債		
長期借入金	896,803	1,545,459
退職給付引当金	260,485	193,725
役員退職慰労引当金	164,893	176,364
資産除去債務	53,967	66,448
その他	621,784	795,888
固定負債合計	1,997,933	2,777,886
負債合計	5,715,031	6,110,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,530,171	2,530,171
利益剰余金	9,691,308	9,985,971
自己株式	△706,124	△712,701
株主資本合計	13,039,815	13,327,902
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	759,331	1,007,229
為替換算調整勘定	80,800	82,915
その他の包括利益累計額合計	840,131	1,090,145
少数株主持分	428,739	409,685
純資産合計	14,308,686	14,827,733
負債純資産合計	20,023,717	20,938,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	15,242,226	15,413,163
売上原価	11,759,335	12,029,060
売上総利益	3,482,890	3,384,102
販売費及び一般管理費	2,508,359	2,553,123
営業利益	974,531	830,979
営業外収益		
受取利息	38,028	35,613
受取配当金	45,444	47,619
持分法による投資利益	—	34,894
その他	23,286	20,126
営業外収益合計	106,760	138,254
営業外費用		
支払利息	20,716	16,134
持分法による投資損失	2,155	—
その他	2,248	2,099
営業外費用合計	25,120	18,233
経常利益	1,056,170	951,000
特別利益		
投資有価証券売却益	—	11,540
特別利益合計	—	11,540
特別損失		
固定資産除却損	4,841	2,091
投資有価証券償還損	5,455	—
投資有価証券評価損	2,438	3,739
特別損失合計	12,735	5,830
税金等調整前四半期純利益	1,043,435	956,710
法人税、住民税及び事業税	343,027	362,483
法人税等調整額	48,598	49,709
法人税等合計	391,626	412,192
少数株主損益調整前四半期純利益	651,809	544,517
少数株主損失(△)	△3,107	△18,993
四半期純利益	654,917	563,511

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	651,809	544,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	121,686	247,898
繰延ヘッジ損益	1,283	—
為替換算調整勘定	61,900	△132
持分法適用会社に対する持分相当額	1,233	2,187
その他の包括利益合計	186,102	249,953
四半期包括利益	837,912	794,471
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	813,164	813,524
少数株主に係る四半期包括利益	24,747	△19,053

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成 24年 4月 1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖事業	機能性素材 事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,113,539	4,674,745	453,941	15,242,226	—	15,242,226
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,966	1,941	832	12,740	△12,740	—
計	10,123,506	4,676,687	454,773	15,254,967	△12,740	15,242,226
セグメント利益	1,066,520	50,191	392,130	1,508,842	△534,311	974,531

(注) 1 セグメント利益の調整額534,311千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成 25年 4月 1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖事業	機能性素材 事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,272,027	4,690,885	450,249	15,413,163	—	15,413,163
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,582	7,146	832	14,561	△14,561	—
計	10,278,610	4,698,032	451,082	15,427,725	△14,561	15,413,163
セグメント利益	950,235	14,040	392,106	1,356,382	△525,402	830,979

(注) 1 セグメント利益の調整額525,402千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。